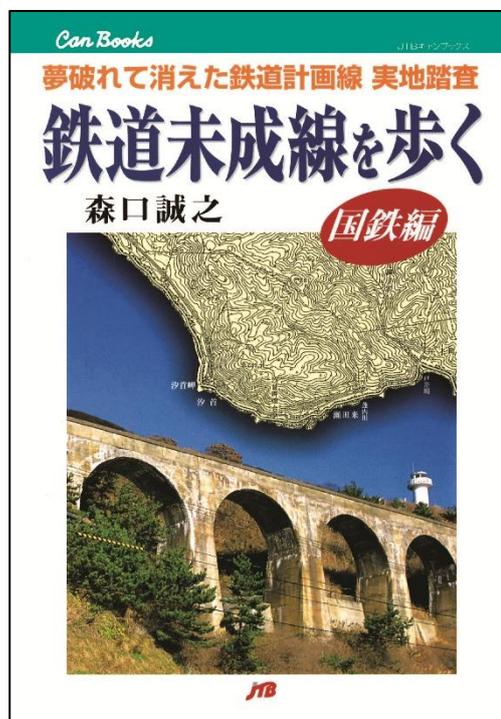
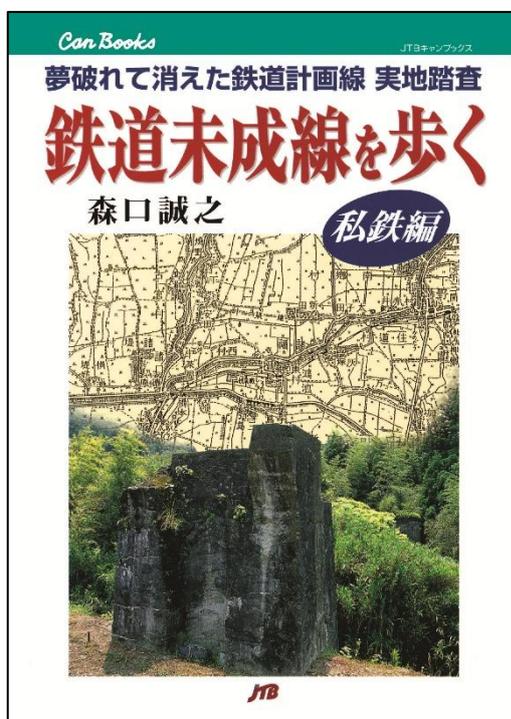


夢破れ幻に終わった鉄道路線の跡を追い求める
『鉄道未成線を歩く』私鉄編・国鉄編

2026年3月19日(木)復刊発売

JTBグループで旅行・ライフスタイル情報を提供する株式会社JTBパブリッシング（東京都江東区、代表取締役 社長執行役員：盛崎宏行）は、2026年3月19日（木）に『鉄道未成線を歩く』私鉄編・国鉄編を復刊、発売いたします。



『鉄道未成線を歩く』私鉄編・国鉄編

キャンブックスシリーズ人気ラインナップの復刊第3弾！

キャンブックスシリーズの一つとして2001年・2002年に発行された『鉄道未成線を歩く』。未成線とは、鉄道路線の工事や計画が途中で挫折してしまった「未完成の路線」を指しています。本書では、線路が幻に終わったその地に赴き、当時の資料などを基に、なぜここに線路が繋がらなかったのかを解明していきます。

著者の森口誠之氏は、少年時代から鉄道趣味を深めていくうち、地図帳の中に、建設中と表示されたまま開業へ至らない路線の存在を注目するようになりました。さまざまな事業者、あるいは国により計画されたそれら路線には、それぞれの背景があり、また頓挫した経緯があるところに著者は興味を感じています。本書には、資料や記録、実地踏査を通してすくい上げられた未成線それぞれの物語がまとめられています。計画上の路線ルートや駅予定地を示した地図や略図を見ると一層、未成線の現実が浮かび上がってくるようです。

計画や建設当時を知る人が少なくなっていき、工事が中断した場所も撤去などにより状況が変わってしまい、発刊当時の取材が貴重な記録となっているものもあります。その価値も踏まえて、今回の復刊となりました。

私鉄編では首都圏および関西圏を主とした22線の履歴と現地ルポ、巻末には大正・昭和期における未成鉄道の失効路線一覧を資料として収録しています。また国鉄編では北海道から九州までの21線を取り上げ、巻末には「鉄道敷設法別表」に見る予定線リスト200線を収録しています。

※両図書は発行当時の内容のまま復刊していますが表紙カバーが一体となったソフトカバー版です。

<書誌概要>

【書名】『鉄道未成線を歩く』私鉄編・国鉄編

【定価】各2970円（10%税込）

【判型】A5判

【発売日】2026年3月19日（木）

【発行】JTBパブリッシング

【販売】Amazon オンデマンド

『鉄道未成線を歩く』私鉄編

<https://www.amazon.co.jp/dp/B0GS5387S4>

『鉄道未成線を歩く』国鉄編

<https://www.amazon.co.jp/dp/B0GSGM57PG>

<お問合せ先>

JTBパブリッシング ブランド戦略室 pr-team@rurubu.ne.jp